

## 特定非営利活動法人Dialogue for People 設立趣旨書

終わらない戦争、根深い差別、未来の見えない貧困…。

ふとニュースに目を転じると、このような悲しい現実ばかりが世界を覆っているように見えてしまいます。ときにそのあまりにも大きな出来事に、現実を変えられない無力さを痛感します。しかし、世界は本当に恐怖や悲しみに満ちているものなのでしょうか。

テレビのスクリーンや新聞記事の行間を超えて、実際にそこで生きている人々の息吹を感じてみると、世界には汲みつくせないほどの希望もあることに気づきます。得てして人は生まれた国や民族、社会的立場などで集団を分け、大きな主語で物事を語りがちですが、本当にそこにいるのは私たちと変わらない、顔と名前を持ったひとりひとりの人間なのです。

そんな、ひとりひとりの心のうちに「わたし」と「あなた」を繋ぐその想像力さえ生まれたら、世界は「未知と触れる恐怖」ではなく、「対話をする喜び」に満ちていることに気づくのではないのでしょうか。

私たちは、地球上のすべての人々、とりわけ紛争・迫害・占領・災害・貧困・飢餓などによって、脆弱性が高く周辺化されてしまっている人々が、基本的人権を享受し、心身ともに平和で安全な生活を送り、国籍・人種・宗教・性別など様々な違いを超えて多様性が認められ、誰しものが生きていて良かったと思える社会の実現の一助となれるよう、Dialogue for Peopleを立ち上げました。

Dialogue for Peopleは、国内外における社会問題や、そこに生きる人々の思い、文化や価値観などに対する取材を行い、写真や文章を始めとする多様な表現を用いて発信していくことにより、世界中の人々が共生していける未来の可能性を伝えます。また、次世代を担う発信者の育成に携わることで、持続発展的な取り組みを行うとともに、大規模自然災害などの緊急時には人道支援も合わせて行います。

多くの市民の理解と参加を得ながら、あらゆる紛争の解決に、暴力ではなく人同士の「対話」を選択する世界を目指して。

2019年 3月 23日

設立代表者 住所又は居所

〒165-0026

東京都中野区新井5丁目11番3号ゼウスビル201

氏名 佐藤 慧

